

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		外出レクリエーションがあまり実施できていない現状。	定期的に外出レクリエーションを実施し、ご利用者様の気分転換を図り、日常生活の楽しさを増やす。	外出可能な範囲を把握すると同時に、ご利用者様に行きたい場所等のアンケートを実施し計画を立てていく。	2ヶ月
2		今後、看取り介護を対応していく上での、職員間での不安要素があり、「お亡くなりになった方の対応等が上手できるかが心配」「緊急時が心配」など職員からいくつかの声が出ています。	ターミナルケアは本人、ご家族の尊厳に沿った素晴らしい介護だという事を心から理解してもらおう。	定期的に30分研修等でターミナルケアについて研修を行い、理解を深めていく。	1ヶ月
3		近隣保育園との定期交流会は始まったが、小学校との交流が行えていない。	保育園同様、定期的に交流が行える環境を作る。	まずは小学校側と話し合いの場を設けることから始める。新学期に合わせて交渉を進め、来年度中の交流を目指す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。